



合唱コンクール

10月20日（金）、本部町文化交流センターにて第20回合唱コンクールが開催されました。日頃の休憩時間などを利用して約2週間という短い期間でしたが、各学級で実行委員の皆さんを中心に練習に取り組み日を追うごとに校内から心地よい歌声が聞こえてきました。本番当日も会場敷地内のあちら、こちらから歌声が響き渡り、すばらしい合唱コンクールになるであろうと期待が膨らみました。コンクールの開始に先立ち、全校生徒で校歌を歌いました。普段よりも元気よく歌えていました。今後も自分たちの学校の校歌に誇りをもって歌って欲しいと思います。コンクールは各クラスが自由曲を一曲歌いプログラムが進行していき、どの学級も素晴らしい合唱を披露してくれました。3年生は、さすがに「見事」で後輩に刺激を、見る人に感動を与えました。2年生は、昨年よりも更に成長した姿が感じられ、来年を楽しみに「期待」したいと思います。1年生は、初めての合唱コンクールで思うように歌えなかったと思いますが、先輩の合唱を聴いて、来年に「希望」（来年は自分たちも）を持つことができたのではないのでしょうか。各学級で合唱コンクールに向けて取り組んできた成果が、見事に発揮できたと思います。合唱コンクールのねらいは、合唱をつくり上げることはもちろんですが、学級の団結力を高めることでもあります。これまでの練習や今回のコンクールを通して、学級の和がより強くなったと思います。

グランプリには、3年2組が選ばれ、来る11月19日に行われる国頭地区音楽発表会に学校代表として出場します。

